

神奈川県の学童保育

学童保育に関わっていると、自治体の人と話をすることが何かと多いです。その中で感じるのですが、個人個人は真面目に誠意を持って仕事をしているのが伝わってきます。決められた条件の中で公平に間違いなくという姿勢だと思います。ただし時間がかかるのは、役所全体がそのようなシステムで動いているからではないでしょうか。私たちの希望が実現するまで、様々な人と話をしていくことになると思います。

(事務局長 石井)

第49回全国学童保育研究集会 in 岩手

—東北地方で初めての全国研開催—

今年も全国各地から学童保育の保護者、指導員や関連団体、行政、議員があつまる「全国学童保育研究集会」（全国学童保育連絡協議会主催）が、10月11日～12日の二日間にわたって開催されました。第49回目を迎える本大会は岩手県にて開催され、全国各地から4056名もの参加者が集まりました。一日目には現地のこどもたちによる歓迎行事、全国学童保育連絡協会木田会長による現在の学童保育の現状と課題について基調報告、宮城、福島、岩手の被災した地域の方々から特別報告、そして庄井良信先生の記念講演が開かれ、多くの参加者が一緒に“学童保育で大切にしたいこと”“置かれている現状”“子どもの育ちにかかわる大人として大事にしたい思い”を共有しました。二日目には29のテーマ、53教室に分かれて交流・学習が行われ、参加者からも「地域に帰ってまた頑張ろうと思える二日間だった」「学童保育で頑張っている仲間の多さに励まされた」など、感動の声がたくさん寄せられました。

今年は神奈川からも200名（指導員・保護者等）の参加があり、県内各地域からの参加者も年々増え始めています。県連協としても、こうした研究集会の告知を継続していきながら、神奈川県内の保護者、指導員が繋がれる機会の充実を図っていきたいと思います。



神奈川県の学童保育を支える議員連盟との意見交換会

11月8日(土)、ホテル横浜ガーデンにおいて「神奈川県の学童保育（放課後児童クラブ）を支える議員連盟」との意見交換会が開催されました。

初めに、牧島議員連盟会長の開会の挨拶に続き、小神県連協会長より日頃からの学童保育への応援に対し感謝の意を表しました。

また、石渡県次世代育成課長より「子ども・子育て支援新制度」と「放課後子ども総合プラン」について、わかりやすい説明がありましたが、その中で「県子ども・子育て支援事業支援計画」の中に「放課後子ども総合プラン」事業計画を盛り込む意向などのお話もありました。

学童保育側からは、横浜市、川崎市、相模原市、横須賀市、平塚市、逗子市、三浦市、海老名市、大和市、寒川町から29名の指導員、連協役員が出席し、各地域の実情や課題などを伝え、終始和やかな会となりました。



活動報告(10月～11月の主な活動報告)

10月3日 10月度運営委員会	11月5日 第31回指導員交流会
10月11日～12日 第49回全国研 in 岩手	11月6日 第5回県特別研修(厚木市)
10月17日 10月度運営委員会	11月7日 11月度運営委員会
10月22日 第4回県特別研修(平塚市)	11月21日 第6回県特別研修・11月度役員会

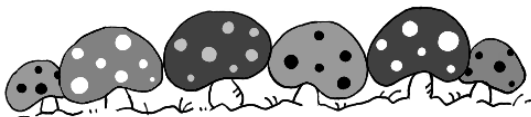
♪ 地域連協だより ♪

横須賀市連協より

横須賀市学童保育連絡協議会(以下、市連協)は市内24のクラブが加盟。学童保育がよりよくなっていくように、保護者、指導員が活動を行っています。

市連協として、市長や担当課、各会派の市議会議員との懇談も重ねながら、学童保育を必要とする子どもとその家族のために、現場の声を伝え、よりよい学童保育作りの運動も進めています。また条例策定に関わる子ども子育て会議にも参画。市連協運営委員会(月一)では現在、パブリックコメント「横須賀市子ども未来プラン(素案)」の周知、加盟学童クラブの会計作業の課題と解決方法の模索、防災への取り組み等、取り組んでいます。12月には各クラブの会長、役員が集まり、拡大運営委員会を開催予定です。

11月16日には学童保育のPRと交流を兼ねた“学童保育まつり”(17回目)も無事開催。当日は来場者で市役所前公園が賑わい、参加者は勿論、準備にあたった保護者も指導員も笑顔が弾けるようでした。



今回の地域連協だよりは、横須賀市と三浦市からです。各地域いろいろと頑張っていますね。ところで、「日本の学童ほいく」12月号には、横須賀指導員の永松さんの記事が載っています。ぜひお読みください!!

三浦市連協より

三浦市連協は、市内にある4つのクラブ全てが加盟し、活動しています。定例会議には担当課も出席をして下さり、定期的に情報交換を行っています。

11月15日には、県議・市議との懇談会を開催し、意見交換を行いました。翌16日には、市民まつりに相談所と遊びのコーナーとしてブースを出展しました。市長の訪問もあり、前日の懇談会の様子をお伝えしたところ、市長懇談の提案を取り付けることができました。

子ども子育て会議にも市連協から委員として参加しています。12月議会で条例案が可決される見通しとなっており、内容はほぼ省令通りとなっています。

市の財政状況は非常に厳しいですが、引き続き、行政とも協力しながら、より良い学童を目指していきたいと思っています。

次号の「地域連協だより」では綾瀬市と大和市を予定しています。お楽しみに(^。^)/

<これからの予定>

- 1月12日(成人の日) 神奈川県連協加盟団体「新春会長会」(海老名市)
- 1月14日(水) 第32回指導員交流会(県連協事務所)
- 1月21日(水) 第7回県特別研修「保護者とのかわり」(大和市)
- 3月1日(日) 第38回神奈川県学童保育研究集会(横浜市開港記念会館)

※なお、県連協運営委員会は毎月第1金曜日、役員会は第3金曜日に開催しています。
また、研修等の詳細は、県連協HP (<http://atdiary.jp/kanaken>) をご覧ください。